

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

専門学校 札幌デザイナー学院 学校長 殿

私は、貴校に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、専門学校 札幌デザイナー学院が機構の保有する私の給付型奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が専門学校 札幌デザイナー学院の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- 現在、他の学校において大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

◆ 以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ				入学年	2026年4月入学
	氏名					
	生年月日	西暦	年	月	日生	(歳)
	現住所	〒 -				
	所属学科 入学学科	学科	学籍番号			
	学年	<input checked="" type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼間部 <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信
	希望する認定事由	<input type="checkbox"/> 授業料等負担が困難 <input type="checkbox"/> 多子世帯				
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	学校名	期間/月数 年 月 ~ 年 月 (ヶ月間)			
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない				
	機構の給付型奨学金に関する情報（いずれかの□に <input checked="" type="checkbox"/> を付け、右欄に該当する番号を記載してください）					
<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 給付型奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号)						
<input type="checkbox"/> 在学(在学予約)採用の申込を行った者 給付型奨学金の申込の受付番号(給付奨学生となっていれば奨学生番号)						

◆ 減免対象者として認定され、既納金に還付があるときは下記指定口座にお振込ください

金融機関名					<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信用組合 <input type="checkbox"/> 信用金庫 <input type="checkbox"/> 農業協同組合 <input type="checkbox"/> 労働金庫 <input type="checkbox"/> 漁業協同組					<input type="checkbox"/> 本店 <input type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 出張所		
預金種目	普通預金	店番 支店コード3ケタ			口座番号 7ケタ							
フリガナ												
口座名義												

申請書の作成にあたっての注意事項

1. 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付型奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付型奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の申請書類審査等に一定の時間を要します。

給付型奨学金の申込みを行わず（行う予定がなく）、「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、（別紙1）の提出が必要です。更に、本学に編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）した学生等であって、編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）する前に在学していた学校（大学、短大、高専、専門学校）が2つ以上ある場合は、あわせて（別紙2）の提出が必要です。家計急変による申込を行う場合は、あわせて（別紙3）の提出が必要です。（給付型奨学金をあわせて申し込む（既に申し込んでいる）場合は、別紙1～3の提出は不要です。）

なお、給付型奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった（給付奨学生として採用されなかった）場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。

2. 給付型奨学金に未申請のため、「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入することができない場合は、直近の給付型奨学金の申請期間内に申請を行い、速やかにその旨を本学に申し出てください。
3. 「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、採用候補者決定通知のコピーを必ず添付してください。
4. 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
5. 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。
6. 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

お問い合わせ先

学校法人 北海道安達学園 入学相談センター
〒060-0042 札幌市中央区大通西9丁目3-12
TEL 011-205-7600 FAX 011-261-5007
メール info@hag.ac.jp WEB www.hag.ac.jp